

平成 29 年 度

山形県病院事業会計決算審査意見書

山 形 県 監 査 委 員

監 委 第 53 号

平成30年9月21日

山形県知事 吉 村 美 栄 子 殿

山形県監査委員 伊 藤 重 成

山形県監査委員 鈴 木 孝

山形県監査委員 武 田 一 夫

山形県監査委員 加 藤 香

平成29年度山形県病院事業会計決算の審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、平成30年6月8日付けで審査に付された平成29年度山形県病院事業会計決算について審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。

目 次

第1	審査の方法	1
第2	審査の結果及び意見	
1	審査の結果	1
2	審査の意見	5
第3	決算の概要	
1	事業の概要	8
2	決算報告書	12
3	損益計算書	14
4	貸借対照表	16
5	キャッシュ・フロー計算書	17
6	病院別の状況	18
付	表	
1	経営成績の推移	21
2	経営分析主要比率の推移	22
3	病院別の経営状況	23
4	病院別及び本局の決算状況	24
5	経営状況の推移	25
6	決算状況の推移	27
7	過年度医業未収金残高の年度別推移	33

(注) 1 千円単位で表示したものは、単位未満を原則として四捨五入してあるので、総数と内訳の合計は一致しない場合がある。

- 2 各表の中の符号の用法は、次による。
－：皆無又は該当数字のないもの
0：表章の単位に満たないもの

平成 29 年度山形県病院事業会計決算審査意見書

第 1 審査の方法

平成 29 年度山形県病院事業会計決算の審査にあたっては、審査に付された決算関係書類について、

- (1) 当該関係書類が事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか
- (2) 事業が経済性を発揮し、その本来の目的である公共の福祉を増進するよう運営されているか

などを主眼として、調査照合するとともに、関係職員から説明を聴取し、併せて定期監査及び例月出納検査の結果を踏まえて審査を行った。

第 2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

決算関係書類は、地方公営企業法その他の関係法令に準拠し、会計の原則に基づき作成され、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示していると認められた。

また、事業は、その目的に沿って運営されていると認められた。

財務に関する事務については、一部に是正、改善を要するものが見られたものの、総体として適正に行われていると認められた。

病院事業の経営状況などについては、次のとおりである。

ア 病院利用者数

入院患者延数は 431,290 人で、前年度に比較して 7,371 人 1.7%増加している。これは、新庄病院で若干減少したものの、その他 3 病院において平均在院日数の延びなどにより患者延数が増加したことなどによるものである。

外来患者延数は 591,482 人で、前年度に比較して 10,704 人 1.8%増加している。これは、紹介患者の増加などにより、こころの医療センターを除く 3 病院において患者延数が増加したことなどによるものである。また、人間ドック延利用者数は 2,720 人で、前年度に比較して 32 人 1.2%増加している。

イ 建設改良費の状況

病院の建設や改修、医療機器等の購入に要する建設改良費は 25 億 9,203 万 3 千円で、前年度に比較して 11 億 7,417 万 4 千円増加している。

その主なものは、資産工事費が 4 億 5,820 万 2 千円で、中央病院のセキュリティーシステム設備更新工事が 1 億 3,233 万 7 千円、冷温水発生機更新工事が 1 億 1,910 万円などとなっている。資産購入費は 21 億 1,291 万 3 千円で、新庄病院改築整備に係る用地取得費等が 8 億 174 万 5 千円、中央病院の定位脳放射線治療装置が 4 億 5,557 万 7 千円、新庄病院及び河北病院の総合医療情報システム更新が 4 億 7,559 万 5 千円、新庄病院の C T 装置が 1 億 3,932 万円などとなっている。

ウ 損益の状況

総収益は 392 億 4,038 万 7 千円で、前年度に比較して 20 億 3,525 万 6 千円 5.5%増加している。これは、医療機器等の償却完了による長期前受金戻入の減少などにより医業外収益が 1 億 9,403 万円減少したものの、入院、外来ともに患者延数が増加するとともに診療単価が上昇したことなどにより医業収益が 12 億 3,436 万 8 千円増加したことに加え、退職給付引当金取崩益が生じたことなどにより特別利益が 9 億 9,491 万 8 千円増加したことなどによるものである。

総費用は 383 億 723 万 3 千円で、前年度に比較して 4 億 4,446 万 7 千円 1.1%減少しており、その主な要因は、退職給付費を含む給与費、減価償却費などの医業費用の減少である。

この結果、当年度純損益については、前年度に比較して 24 億 7,972 万 3 千円改善し、9 億 3,315 万 4 千円の純利益となったものの、経常損益については、3 億 2,316 万 2 千円の経常損失となった。

当年度未処理欠損金は、前年度繰越欠損金 416 億 8,761 万 2 千円から、当年度純利益額を減じ 407 億 5,445 万 8 千円となっている。

エ 山形県病院事業中期経営計画の達成状況

病院事業局では、県立病院を巡る経営環境の変化に対応するため、県立病院の事業運営の基本計画として「山形県病院事業中期経営計画（平成 27 年度～平成 29 年度）」（以下「中期経営計画」という。）を平成 27 年 3 月に策定し、「県民に安心・信頼・高度の医療を提供し、県民医療を守り支える」使命（ミ

ッション) 及び「運営基盤を強化し、時代が求める医療ニーズに応える」3年後の姿(ビジョン)の実現を目指し、①各県立病院の役割・機能の明確化、②医療スタッフの確保・資質向上、③財務基盤の強化を重点課題に掲げ、様々な取組を進めてきた。

なお、平成28年度に、中期経営計画の計画期間を平成32年度まで延長するとともに、「新公立病院改革ガイドライン」(平成27年3月)及び「山形県地域医療構想」(平成28年9月)を踏まえ、内容の見直しを行っている。

中期経営計画では、経営改善のための数値目標を病院ごとに設けており、平成29年度目標の達成状況をみると、「平均在院日数」について目標を達成したのは新庄病院のみ、「年間病床利用率」について目標を達成したのは中央病院のみで、「入院診療単価」については目標を達成した病院がないなど、総じて厳しい結果となっている。

さらに、経常損益については、目標を達成した病院はなく、中期経営計画に掲げた6億7,200万円の経常利益という目標に対し、9億9,516万円下回る3億2,316万2千円の経常損失となった。

○中期経営計画における目標と実績

〔「経営の改善」の主な数値目標〕(平成29年度)

区分		中央病院	新庄病院	河北病院	こころの医療センター
平均在院日数	実績	11.4日	16.0日	17.6日	136.0日
	目標	10.7日	16.7日	16.8日	125.7日
年間病床利用率	実績	83.2%	81.9%	76.3%	90.0%
	目標	78.0%以上	85.2%以上	87.4%以上	91.3%以上
入院診療単価	実績	69,179円	43,367円	38,782円	23,233円
	目標	72,500円以上	43,900円以上	41,700円以上	23,914円以上
外来診療単価	実績	18,362円	10,681円	10,520円	9,114円
	目標	17,484円以上	10,176円以上	11,000円以上	9,068円以上
退院時請求の実施率	実績	65.3%	93.8%	64.4%	67.2%
	目標	85.0%以上	100.0%	100.0%	60.0%

〔収支計画〕

(単位:百万円)

項目	29年度			30年度	31年度	
	目標	実績	比較	目標	目標	
経常収益 (A)	38,405	37,882	△523	38,992	39,482	
経常費用 (B)	37,733	38,206	473	39,072	39,701	
経常損益 (A - B)	672	△323	△995	△80	△219	
内 訳	中央病院	816	372	△444	262	△18
	新庄病院	369	136	△233	252	298
	河北病院	△291	△683	△392	△298	△177
	こころの医療センター	152	112	△40	78	52
	本局	△374	△260	114	△374	△374

- (注) 1 目標を達成していない部分については、**太字**で表示している。
 2 中央病院は、がん・生活習慣病センター及び救命救急センターを含む。

2 審査の意見

本県は、他の都道府県に比べ病院数・病床数ともに民間病院の占める割合が低いため、地域医療において公立病院の占める割合が高く、とりわけ県立病院は、県全域又は地域における基幹的・中核的役割を担い、高度医療、専門医療、救急医療などの医療サービスを提供している。

今後とも、県民のニーズに的確に対応した安全・安心な医療を安定的に提供し続けるために、各病院の役割、機能の明確化を図り、持続的・安定的な経営基盤の強化に努めるとともに、次の事項に取り組み、県民に信頼される県立病院として、引き続き県民医療を守り支えることを期待する。

(1) 財務基盤の強化

平成 29 年度の経常損益は、3 億 2,316 万 2 千円の経常損失となった。これは、前年度に比較して 15 億 4,307 万 1 千円の大幅な減少となったが、結果的に 5 年連続の赤字であり、依然として非常に厳しい経営状態にあると言わざるを得ない。

また、平成 26 年度以降、負債総額が資産総額を上回る資本不足の状態が続いている。平成 29 年度は、退職給付引当金取崩益が生じたことなどによる特別利益の増加などにより純利益が生じたため、不足額の拡大を止めることができたが、平成 29 年度末累積欠損金は 407 億 5,445 万 8 千円となっている。

さらに、平成 28 年度には流動負債が流動資産を大きく上回ったことにより初めて資金不足が生じ、資金不足と医業収益の規模との比較により経営状態の悪化の度合いを示す資金不足比率が 3.1%となったところであるが、平成 29 年度においてその比率は 12.1 %となり、悪化している。

資金不足比率が 10 %以上となったことに伴い、今後、各県立病院における医療機器等の設備更新や改修・改築の費用などに充当する企業債の発行に際し総務大臣の許可が必要となり、そのために資金不足等解消計画を提出したところである。当該計画に基づき、病院事業局が一丸となって資金不足を解消していく必要がある。

病院事業を取り巻く環境は、人口の減少や少子高齢化の進行、疾病構造の変化などに加え、医療の高度化や専門化の進展、安全な医療に関する県民意識の高まりなど変化し続けている。

こうした中、大規模なプロジェクトである新庄病院の改築整備を計画的に推進することが大きな課題である。

病院事業局では、中期経営計画において、重点課題の一つとして「持続的な病院経営が可能となる財務基盤の強化」を掲げ、診療報酬の加算取得の推進などによる収益の確保、医薬品等の調達効率化などによる費用の縮減、退院時請求の徹底や弁護士法人に債権回収を委託する額の増大などの未収金対策の強化に取り組んでいるところである。

平成 27 年度及び 28 年度の実績等を踏まえて、中期経営計画における平成 29 年度以降の収支計画等の目標値の見直しを行ったが、平成 29 年度経常損益の実績は目標を大きく下回る結果となっている。

この厳しい決算の内容を踏まえ、目標を達成できなかった原因を十分に分析・検証し、経営改善への明確なビジョンの実現及び目標の達成、そして最重要課題である資金不足の解消に向け、病院事業管理者をはじめ各病院長など管理職員による的確なマネジメントの下、全ての職員が経営についての危機意識とコスト意識をしっかりと持って業務に当たるとともに、バランスト・スコアカード（B S C）の取組の充実を図ることなどにより、中期経営計画に掲げた取組を確実に進め、財務基盤の強化と経営改善を図る必要がある。

特に、河北病院については、収支改善に向け、経営の実態等を踏まえた対策の強化が求められる。

また、病院経営の専門性の高まりや急激な社会環境の変化などに適切に対応し、安定的な病院経営を継続していくためには、医療・保険制度や診療報酬制度に関する知識などを含め病院の管理運営に関する専門的な知識をもった職員の養成・確保が重要であり、更なる対策の充実・強化が求められる。

さらに、平成 29 年度末の過年度医業未収金残高は 3 億 6,502 万 6 千円で、前年度に比較して減少したものの、依然として多額に上っている。県民の負担の公平性と収入確保による病院経営の安定という観点から、未収金の縮減は大きな課題であり、一層の取組を進める必要がある。

(2) 医師の確保

県立病院における平成 29 年 4 月 1 日現在の医師の充足状況は、医師定数 220 人に対し現員 200 人で 20 人の欠員となっている。病院別に見ると、新庄病院で 4 人、河北病院で 13 人、こころの医療センターで 3 人の欠員が生じている。

安定した経営のもとで、その役割を十分に果たしていくためには、医師の確保は重要な課題であり、今後とも、臨床研修体制の充実や医師の負担軽減のための取組を継続的に進めるとともに、山形大学医学部や県の関係部局と連携を強化し

ながら、医師の安定的な確保に努める必要がある。

(3) 財務事務の適正化

定期監査結果を見ると、支出事務について、職員に対する各種手当の算定誤りが未だ繰り返されている。また、契約締結後の公表手続の漏れなど、是正、改善を要するものも見られるところである。

さらに、契約事務については、今後も透明性の確保や県民への情報提供などに十分留意して執行することが望まれる。

病院事業局として、これまで不適切な事務の発生防止のための事例集の作成・活用、固定資産管理マニュアルの策定など、適正な事務を確保するための取組を行ってきたが、過去のものと同様の誤りが依然発生していることから、現場の職員一人ひとりに浸透し事務の適正化に十分な効果を発揮するまでには至っていないと言わざるを得ない。

このため、個々の病院が主体的に取り組むのはもちろん、本局と各病院が連携して現場の問題点を把握し、事務処理体制の不断の見直しや実践的で効果的な研修の実施、重点的な会計事務の指導など、実態を踏まえた財務事務の適正化に向けた取組を引き続き強力に進める必要がある。

第3 決算の概要

1 事業の概要

(1) 病院の利用状況

入院患者延数は 431,290 人で、前年度に比較して 7,371 人 1.7%増加している。

病院別に見ると、新庄病院で 214 人減少しているものの、中央病院で 6,145 人、河北病院で 581 人、こころの医療センターで 859 人それぞれ増加している。これは、平均在院日数の伸びによる増加などによるものである。

年度末の病床数は 1,424 床で、前年度と同数である。病床利用率は 83.0%で、前年度に比較して 1.4 ポイント増加している。

外来患者延数は 591,482 人で、前年度に比較して 10,704 人増加している。

病院別に見ると、こころの医療センターで 202 人減少しているものの、中央病院で 8,092 人、新庄病院で 618 人、河北病院で 2,196 人それぞれ増加している。これは、紹介患者の増加や、医師の異動等によるものである。

人間ドック延利用者数は 2,720 人で、前年度に比較して 32 人 1.2%増加している。

区 分	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	前年度に 対する増減 (A-B)	前年度に 対する割合 (A/B×100)%
入院患者延数 (人)	431,290	423,919	7,371	101.7
病床数 (床)	1,424	1,424	-	100.0
病床利用率 (%)	83.0	81.6	1.4ポイント	101.7
外来患者延数 (人)	591,482	580,778	10,704	101.8
人間ドック延利用者数 (人)	2,720	2,688	32	101.2
延利用者数 (人)	1,025,492	1,007,385	18,107	101.8

(注) 新庄病院の外来患者数に集計誤りがあったため、「平成28年度山形県病院事業会計決算審査意見書」から、平成28年度数値の「外来患者延数」を558,556人から580,778人に、「延利用者数」を1,015,163人から1,007,385人に訂正し、「前年度に対する増減」及び「前年度に対する割合」を算出した。

病院別の状況

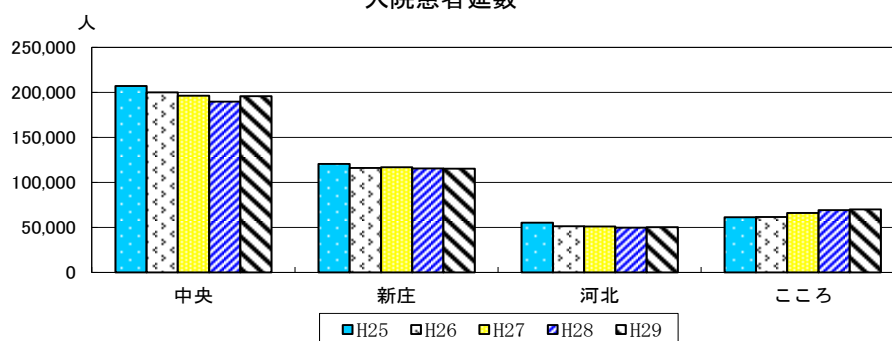
区分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの医療センター	合計
入院患者延数 (人)	195,882	115,321	50,102	69,985	431,290
前年度に対する増減	6,145	△214	581	859	7,371
病床数 (床)	645	386	180	213	1,424
病床利用率 (%)	83.2	81.9	76.3	90.0	83.0
平均在院日数 (日)	11.4	16.0	17.6	136.0	13.3(15.7)
外来患者延数 (人)	268,176	186,369	106,314	30,623	591,482
前年度に対する増減	8,092	618	2,196	△202	10,704
人間ドック延利用者数 (人)	2,423	297	-	-	2,720
延利用者数 (人)	466,481	301,987	156,416	100,608	1,025,492

(注) 1 平均在院日数の合計欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、()内は全病院の平均である。

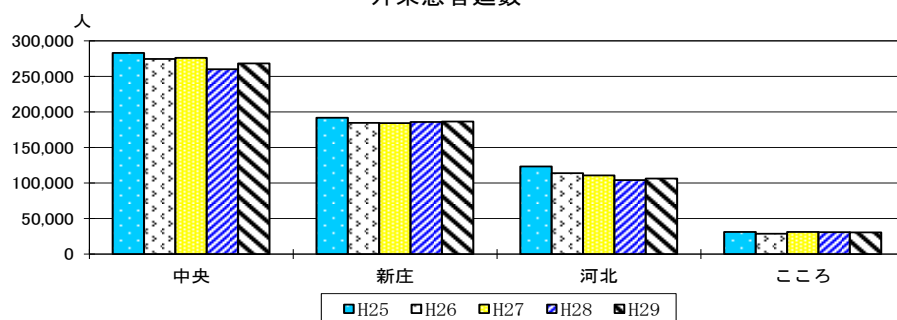
2 新庄病院の外来患者数に集計誤りがあったため、「平成28年度山形県病院事業会計決算審査意見書」から、平成28年度数値の「外来患者延数」を193,529人から185,751人に訂正し、「前年度に対する増減」を算出した。

3 延利用者数(人) = 入院患者延数(人) + 外来患者延数(人) + 人間ドック延利用者数(人)

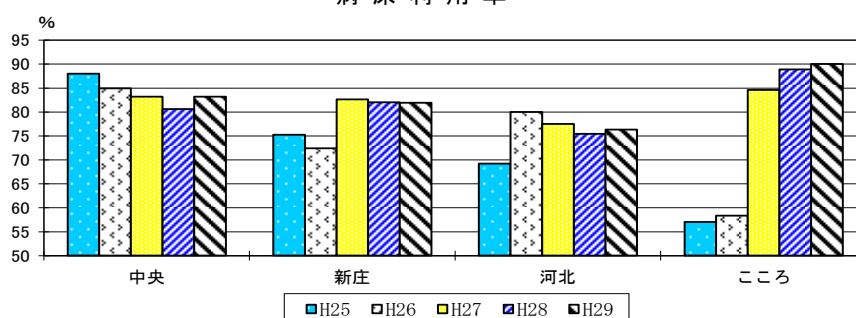
入院患者延数



外来患者延数



病床利用率



(2) 建設事業等の概要

ア 資産工事費の内訳

(単位：千円)

病院名	工事等名	金額
中央病院	セキュリティーシステム設備更新工事【平成 28～29 年度債務負担行為】	132,337
	冷温水発生機更新工事【平成 29～30 年度債務負担行為】	119,100
	防災盤更新工事【平成 28～30 年度債務負担行為】	74,169
	空調設備中央監視盤更新工事【平成 29～30 年度債務負担行為】	61,297
	6階東病棟空調設備改修工事	1,577
	冷温水発生機更新工事实施設計業務委託	1,566
	旅籠町公舎共同受信設備更新工事	486
河北病院	高置水槽更新工事	20,511
	屋上防水等改修工事	16,383
	2階～4階職員トイレ改修工事	9,990
	外科外来診察室間仕切り改修工事	3,164
	高置水槽更新工事实施設計業務委託	710
こころの医療センター	水路改修工事	14,117
	水路改修工事实施設計書作成及び工事監理業務委託	1,404
	玄関前自動車乗降場屋根設置工事	1,391
計		458,202

(注) 1 金額には事務費を含む。

2 債務負担行為の場合は、平成 29 年度の執行額を記載している。

3 中央病院の「防災盤更新工事」及び「セキュリティーシステム設備更新工事」については、平成 28 年度からの繰越分を含む。

イ 資産購入費の内訳

(ア) 医療機器等整備事業及び医師研究調査事業

(単位：台、千円)

病院名	購入台数	金額	主な購入機器
中央病院	43	533,707	定位脳放射線治療装置【平成 28～29 年度債務負担行為】(455,577)
新庄病院	38	200,942	C T装置 (139,320)
河北病院	45	83,549	全自動錠剤分包機 (15,314)
こころの医療センター	10	2,492	電子カルテシステム用パソコン (1,494)
計	136	820,690	

(注) 債務負担行為の場合は、平成 29 年度の執行額を記載している。

(イ) 新庄病院改築整備事業

(単位：千円)

業 務 名	金 額	備 考
用地取得費等（資産購入費分）	801,745	
計	801,745	

(ウ) 総合医療情報システム更新事業

(単位：千円)

業 務 名	金 額	備 考
各システムの更新（新庄・河北）	475,595	新庄 408,419、河北 67,176
各システムの更新に係る進捗管理業務	14,883	
計	490,478	

ウ リース資産購入費の内訳

(単位：千円)

業 務 名	金 額	備 考
リース債務（中央・河北・こころ）	20,917	中央 輸液ポンプ等 (15,563) 河北 電話交換設備 (1,598) こころ 電話交換設備 (3,756)
計	20,917	

2 決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

収益的収入は、予算額 394 億 7,606 万 3 千円に対し決算額は 393 億 83 万 2,867 円で、1 億 7,523 万 133 円減少している。これは、医業収益の入院収益が見込みを下回ったことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	決算額のうち仮受消 費税及び地方消費税
病 院 事 業 収 益	39,476,063,000	39,300,832,867	△ 175,230,133	60,445,632
医 業 収 益	31,662,174,000	31,457,432,253	△ 204,741,747	55,649,152
医 業 外 収 益	6,447,234,000	6,485,299,611	38,065,611	4,695,529
特 別 利 益	1,366,655,000	1,358,101,003	△ 8,553,997	100,951

イ 支出

収益的支出は、予算額 386 億 6,032 万 6 千円に対し決算額は 383 億 5,891 万 5,511 円で、不用額が 3 億 141 万 489 円となっている。

不用額は、医業費用のうち、給与費（各手当ほか）及び経費（消耗品費ほか）が見込みを下回ったことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度 繰越額	不 用 額	決算額のうち仮払消 費税及び地方消費税
病 院 事 業 費 用	38,660,326,000	38,358,915,511	-	301,410,489	713,227,805
医 業 費 用	37,564,595,000	37,283,506,842	-	281,088,158	712,953,213
医 業 外 費 用	985,566,000	973,449,970	-	12,116,030	-
特 別 損 失	108,165,000	101,958,699	-	6,206,301	274,592
予 備 費	2,000,000	-	-	2,000,000	-

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

資本的収入は、予算額 42 億 9,835 万 4 千円に対し決算額は 42 億 965 万 4,500 円で、8,869 万 9,500 円減少している。これは、施設整備工事や医療機器等整備事業において入札請差が生じたことに伴い、企業債の発行が減少したことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
病院事業資本的収入	4,298,354,000	4,209,654,500	△ 88,699,500	
企 業 債	2,627,500,000	2,538,800,000	△ 88,700,000	
出 資 金	100,940,000	100,940,000	-	
負 担 金	1,555,592,000	1,555,592,000	-	
そ の 他 資 本 的 収 入	14,322,000	14,322,500	500	

イ 支出

資本的支出は、予算額 55 億 2,326 万円に対し決算額は 54 億 3,904 万 9,570 円で、翌年度への繰越はなく、不用額が 8,421 万 430 円となっている。

不用額は、施設整備工事や医療機器等整備事業において入札請差が生じたことなどにより、建設改良費が減少したことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度 繰越額	不 用 額	決算額のうち仮払消 費税及び地方消費税
病院事業資本的支出	5,523,260,000	5,439,049,570	-	84,210,430	132,176,144
建 設 改 良 費	2,676,241,000	2,592,032,619	-	84,208,381	132,176,144
企 業 債 償 還 金	2,847,019,000	2,847,016,951	-	2,049	-

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 12 億 2,939 万 5,070 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 277 万 664 円及び過年度分損益勘定留保資金 12 億 2,662 万 4,406 円で補填している。

3 損益計算書

(1) 収 益

総収益は 392 億 4,038 万 7,402 円で、前年度に比較して 20 億 3,525 万 6,147 円 5.5%増加している。これは、医業外収益において1億9,403万231円2.9%減少したものの、医業収益において、患者延数の増加と診療単価の上昇により、入院収益、外来収益ともに増加したことなどにより12億3,436万8,459円4.1%増加したこと、退職給付引当金取崩益が生じたことにより特別利益が9億9,491万7,919円274.0%増加したことなどによるものである。

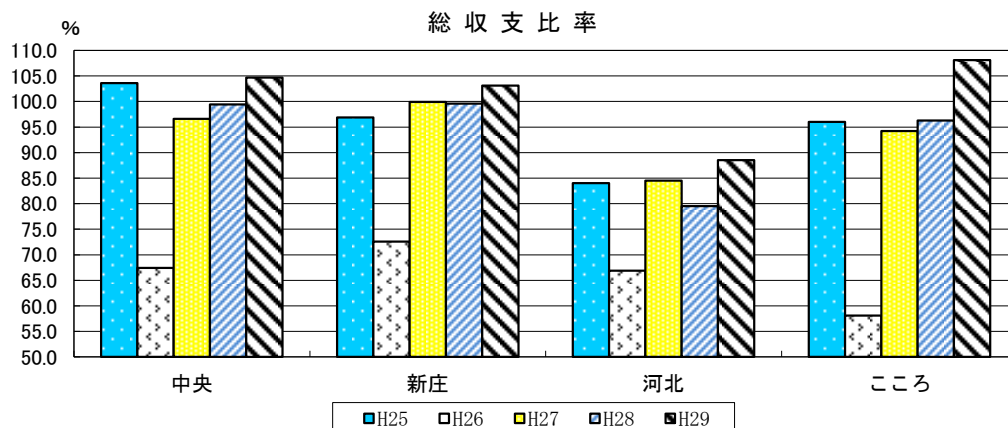
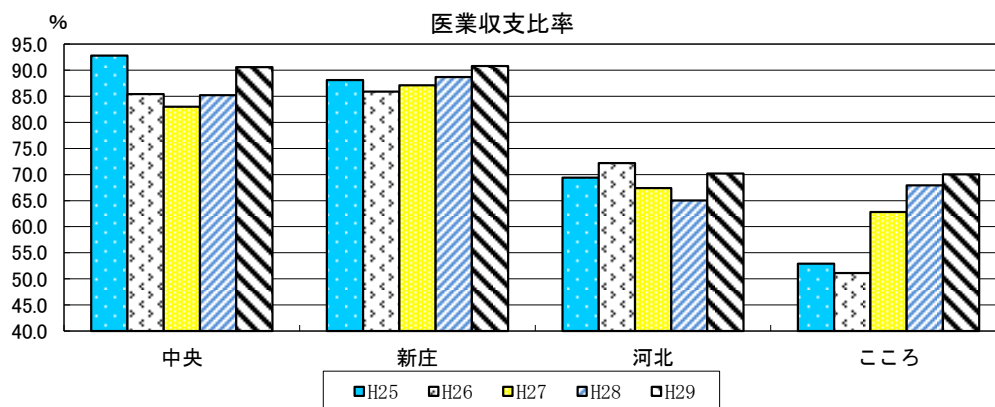
(2) 費 用

総費用は 383 億 723 万 3,095 円で、前年度に比較して 4 億 4,446 万 6,779 円 1.1%減少している。これは、医業費用において、抗がん剤等の高額な医薬品や手術件数の増加に伴う診療材料使用の増加などにより材料費が増加しているものの、減価償却費、退職給付費を含む給与費などの減少により4億7,216万3,402円1.3%減少したことなどによるものである。

(3) 損 益

総収益 392 億 4,038 万 7,402 円に対し、総費用は 383 億 723 万 3,095 円となり、9 億 3,315 万 4,307 円の純利益が生じている。

この結果、当年度未処理欠損金は、繰越欠損金 416 億 8,761 万 2,182 円から当年度純利益額を減じ、407 億 5,445 万 7,875 円となっている。



(単位：円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減	増減率
総 収 益	39,240,387,402	37,205,131,255	2,035,256,147	5.5
医 業 収 益	31,401,783,101	30,167,414,642	1,234,368,459	4.1
入 院 収 益	22,121,023,937	21,440,507,597	680,516,340	3.2
外 来 収 益	8,312,364,845	7,791,044,797	521,320,048	6.7
そ の 他 医 業 収 益	968,394,319	935,862,248	32,532,071	3.5
医 業 外 収 益	6,480,604,249	6,674,634,480	△194,030,231	△2.9
負 担 金 交 付 金	4,751,051,000	4,497,197,000	253,854,000	5.6
そ の 他	1,729,553,249	2,177,437,480	△447,884,231	△20.6
特 別 利 益	1,358,000,052	363,082,133	994,917,919	274.0
総 費 用	38,307,233,095	38,751,699,874	△444,466,779	△1.1
医 業 費 用	36,570,553,629	37,042,717,031	△472,163,402	△1.3
給 与 費	20,542,715,094	21,224,884,757	△682,169,663	△3.2
材 料 費	8,139,143,860	7,587,280,214	551,863,646	7.3
薬 品 費	4,478,281,240	4,103,200,148	375,081,092	9.1
診 療 材 料 費	3,359,963,474	3,191,566,081	168,397,393	5.3
給 食 材 料 費 医 療 消 耗 備 品 費	300,899,146	292,513,985	8,385,161	2.9
経 費	5,361,995,642	5,111,812,344	250,183,298	4.9
減 価 償 却 費	2,156,179,512	2,646,857,754	△490,678,242	△18.5
そ の 他	370,519,521	471,881,962	△101,362,441	△21.5
医 業 外 費 用	1,634,995,359	1,665,564,761	△30,569,402	△1.8
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	409,406,387	441,204,833	△31,798,446	△7.2
企 業 債 利 息	408,358,883	440,090,801	△31,731,918	△7.2
そ の 他	1,047,504	1,114,032	△66,528	△6.0
そ の 他	1,225,588,972	1,224,359,928	1,229,044	0.1
特 別 損 失	101,684,107	43,418,082	58,266,025	134.2
医 業 損 益	△5,168,770,528	△6,875,302,389	1,706,531,861	△24.8
経 常 損 益	△323,161,638	△1,866,232,670	1,543,071,032	△82.7
当 年 度 純 損 益	933,154,307	△1,546,568,619	2,479,722,926	△160.3
前 年 度 繰 越 欠 損 金	41,687,612,182	40,141,043,563	1,546,568,619	3.9
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	40,754,457,875	41,687,612,182	△933,154,307	△2.2

4 貸借対照表

(1) 資産

資産合計は 395 億 3,457 万 6,616 円で、前年度に比較して 4 億 3,299 万 9,760 円 1.1%増加している。これは、新庄病院改築整備事業用地の取得等により、有形固定資産が増加したことなどによるものである。

(2) 負債

負債合計は 565 億 8,791 万 8,725 円で、前年度に比較して 6 億 109 万 4,547 円 1.1%減少している。これは、一時借入により流動負債が増加したものの、退職手当引当金の取崩により引当金が減少したことなどによるものである。

(3) 資本

資本合計はマイナス 170 億 5,334 万 2,109 円で、前年度に比較して 10 億 3,409 万 4,307 円 5.7%増加している。

(単位：円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減	増減率
資 産 合 計	39,534,576,616	39,101,576,856	432,999,760	1.1
固 定 資 産	33,439,265,504	33,260,391,905	178,873,599	0.5
有 形 固 定 資 産	32,066,768,451	31,851,163,087	215,605,364	0.7
無 形 固 定 資 産	11,184,124	11,184,124	-	-
投 資 そ の 他 の 資 産	1,361,312,929	1,398,044,694	△36,731,765	△2.6
流 動 資 産	6,095,311,112	5,841,184,951	254,126,161	4.4
現 金 預 金	378,505,775	378,781,886	△276,111	△0.1
未 収 金	5,624,583,684	5,355,034,455	269,549,229	5.0
貸 倒 引 当 金	△42,249,352	△49,067,269	6,817,917	13.9
貯 蔵 品	134,447,905	156,412,079	△21,964,174	△14.0
そ の 他	23,100	23,800	△700	△2.9
負 債 資 本 合 計	39,534,576,616	39,101,576,856	432,999,760	1.1
負 債 合 計	56,587,918,725	57,189,013,272	△601,094,547	△1.1
固 定 負 債	39,476,133,501	41,822,579,173	△2,346,445,672	△5.6
企 業 債	26,703,327,360	27,157,119,827	△453,792,467	△1.7
リ ー ス 債 務	48,200,767	57,890,386	△9,689,619	△16.7
引 当 金	12,724,605,374	14,607,568,960	△1,882,963,586	△12.9
流 動 負 債	13,004,243,916	10,970,348,324	2,033,895,592	18.5
一 時 借 入 金	5,200,000,000	4,000,000,000	1,200,000,000	30.0
企 業 債	2,992,592,467	2,847,016,951	145,575,516	5.1
リ ー ス 債 務	21,513,783	19,319,022	2,194,761	11.4
未 払 金	3,280,550,342	2,622,349,141	658,201,201	25.1
預 り 金	237,498,324	238,318,210	△819,886	△0.3
引 当 金	1,266,089,000	1,237,345,000	28,744,000	2.3
そ の 他 流 動 負 債	6,000,000	6,000,000	-	-
繰 延 収 益	4,107,541,308	4,396,085,775	△288,544,467	△6.6
資 本 合 計	△17,053,342,109	△18,087,436,416	1,034,094,307	5.7
資 本 金	23,628,966,829	23,528,026,829	100,940,000	0.4
自 己 資 本 金	23,628,966,829	23,528,026,829	100,940,000	0.4
剰 余 金	△40,682,308,938	△41,615,463,245	933,154,307	2.2
資 本 剰 余 金	72,148,937	72,148,937	-	-
利 益 剰 余 金	△40,754,457,875	△41,687,612,182	933,154,307	2.2

5 キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書は、次のとおりである。

	(単位：円)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益（△当年度純損失）	933,154,307
減価償却費	2,156,179,512
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△9,446,654
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△1,882,963,586
賞与引当金の増減額（△は減少）	28,744,000
長期前受金戻入額	△1,378,801,942
受取利息及び受取配当金	△23,464
支払利息及び企業債取扱諸費	409,406,387
未収金の増減額（△は増加）	△266,920,492
未払金の増減額（△は減少）	658,201,201
たな卸資産の増減額（△は増加）	21,964,174
預り金の増減額（△は減少）	△819,886
資産減耗費（資金移動を伴わないもの）	80,576,741
長期前払消費税額償却	166,137,245
前払費用の増減額（△は増加）	700
その他	△479,657,025
小計	435,731,218
受取利息及び受取配当金	23,464
支払利息及び企業債取扱諸費	△409,406,387
業務活動によるキャッシュ・フロー	26,348,295
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△2,592,032,619
国庫補助金等による収入	14,322,500
一般会計からの繰入金による収入	1,656,532,000
その他	2,770,664
投資活動によるキャッシュ・フロー	△918,407,455
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入れによる収入	13,700,000,000
一時借入金の返済による支出	△12,500,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,538,800,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△2,847,016,951
財務活動によるキャッシュ・フロー	891,783,049
資金増加額（又は減少額）	△276,111
資金期首残高	378,781,886
資金期末残高	378,505,775

6 病院別の状況

(1) 中央病院

がん・生活習慣病センター及び救命救急センターを付置し、県全域を診療圏とする三次医療機関及び三次救急医療機関として、本県の高度医療、専門医療の中核病院及び高度急性期病院としての役割を担っている。

入院患者延数は 195,882 人で、前年度に比較して 6,145 人 3.2%増加しており、病床利用率は 83.2%と 2.6 ポイント上昇している。

外来患者延数は 268,176 人で、前年度に比較して 8,092 人 3.1%増加している。患者紹介率は 73.5%で、前年度に比較して 1.1 ポイント上昇している。

医業収益は 190 億 7,330 万 6,333 円で、前年度に比較して 10 億 8,487 万 9,752 円 6.0%増加している。これは、紹介患者の増加などにより入院・外来ともに患者延数が増加するとともに、手術件数や注射収入が増加したことなどにより入院・外来ともに診療単価が上昇したことなどによるものである。

医業費用は 210 億 5,455 万 773 円で、前年度に比較して 5,924 万 1,888 円 0.3%減少している。これは、医業収益の増加に伴う材料費の増加や重油価格の上昇等による経費の増加があったものの、給与費や減価償却費などが減少したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 19 億 8,124 万 4,440 円の損失となり、前年度に比較して 11 億 4,412 万 1,640 円 36.6%縮小している。医業収支比率は 90.6%で、前年度に比較して 5.4 ポイント改善している。

損益の状況は 10 億 4,112 万 651 円の当年度純利益となり、前年度に比較して 11 億 8,300 万 7,638 円損益が改善している。

(2) 新庄病院

最上地域唯一の基幹病院として、地域医療機関との連携による地域完結型医療の提供が求められており、医療機能の重点化と二次医療圏を越えた広域的な診療体制の構築や、地域の医療需要に応える総合医療機関としての十分な機能を持つ新病院の開院に向けて、移転改築整備を進めている。

入院患者延数は 115,321 人で、前年度に比較して 214 人 0.2%減少しており、病床利用率は 81.9%と 0.1 ポイント低下している。

外来患者延数は 186,369 人で、前年度に比較して 618 人 0.3%増加している。患者紹介率は 35.6%で、前年度に比較して 2.5 ポイント上昇している。

医業収益は 72 億 7,465 万 6,249 円で、前年度に比較して 9,023 万 719 円 1.3%増加している。これは、外来患者延数が増加するとともに、注射収入や

検査収入の増加などにより入院・外来ともに診療単価が上昇したことなどによるものである。

医業費用は 80 億 906 万 967 円で、前年度に比較して 9,203 万 9,438 円 1.1%減少している。これは、医業収益の増加に伴う材料費の増加や重油価格の上昇等による経費の増加があったものの、給与費や減価償却費などが減少したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 7 億 3,440 万 4,718 円の損失となり、前年度に比較して 1 億 8,227 万 157 円 19.9%縮小している。医業収支比率は 90.8%で、前年度に比較して 2.1 ポイント改善している。

損益の状況は 2 億 5,859 万 8,194 円の当年度純利益となり、前年度に比較して 2 億 9,041 万 6,889 円損益が改善している。

(3) 河北病院

西村山地域及び北村山地域における中核病院として、中央病院や地域の医療機関と連携を強化するとともに、近年、新急患室、緩和ケア病棟及び地域包括ケア病棟を稼働させるなど、救急医療体制や緩和ケア医療の充実及び在宅支援の強化を図りながら、地域や住民により身近な病院を目指した取組を行っている。

入院患者延数は 50,102 人で、前年度に比較して 581 人 1.2%増加しており、病床利用率は 76.3%と 0.9 ポイント上昇している。

外来患者延数は 106,314 人で、前年度に比較して 2,196 人 2.1%増加している。患者紹介率は 31.0%で、前年度に比較して 0.5 ポイント低下している。

医業収益は 31 億 3,779 万 4,454 円で、前年度に比較して 3,183 万 9,189 円 1.0%増加している。これは、入院・外来ともに、診療単価は減少したものの患者延数が増加したことなどによるものである。

医業費用は 44 億 7,277 万 2,160 円で、前年度に比較して 3 億 454 万 4,306 円 6.4%減少している。これは、材料費や経費の節減に努めたほか、給与費や減価償却費などが減少したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 13 億 3,497 万 7,706 円の損失となり、前年度に比較して 3 億 3,638 万 3,495 円 20.1%縮小している。医業収支比率は 70.2%で、前年度に比較して 5.2 ポイント改善している。

損益の状況は 5 億 2,730 万 3,278 円の当年度純損失となり、前年度に比較して 4 億 8,227 万 7,191 円損益が改善している。

(4) こころの医療センター

本県の精神科医療の基幹病院として、多様化する精神医療ニーズに対応するため、地域の医療機関や介護・福祉施設との連携を図りながら、患者の早期社会復帰・地域移行の促進を図るとともに、ストレスを起因とするうつ病などのメンタルヘルスや、不登校、発達障がいなどの児童・思春期の心のケアなどの診療体制の充実を図る取組を行っている。

入院患者延数は 69,985 人で、前年度に比較して 859 人 1.2%増加しており、病床利用率は 90.0%と 1.1 ポイント上昇している。

外来患者延数は 30,623 人で、前年度に比較して 202 人 0.7%減少している。患者紹介率は 32.6%で、前年度に比較して 13.0 ポイント低下している。

医業収益は 19 億 1,602 万 6,065 円で、前年度に比較して 2,741 万 8,799 円 1.5%増加している。これは、入院患者延数が増加したことに加え、注射収入や外来新患者数の増加に伴う検査収入が増加したことなどによるものである。

医業費用は 27 億 3,597 万 5,770 円で、前年度に比較して 4,706 万 9,272 円 1.7%減少している。これは、薬品費の増加による材料費の増加や、電子カルテシステム導入等による経費及び減価償却費の増加があったものの、給与費が減少したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 8 億 1,994 万 9,705 円の損失となり、前年度に比較して 7,448 万 8,071 円 8.3%縮小している。医業収支比率は 70.0%で、前年度に比較して 2.1 ポイント改善している。

損益の状況は 2 億 3,500 万 2,349 円の当年度純利益となり、前年度に比較して 3 億 4,235 万 2,318 円損益が改善している。

3 病院別の経営状況

区 分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	合計(平均)
延利用者数 (人)	466,481	301,987	156,416	100,608	1,025,492
前年度に対する増減	14,252	421	2,777	657	18,107
入院患者延数	195,882	115,321	50,102	69,985	431,290
前年度に対する増減	6,145	△214	581	859	7,371
外来患者延数	268,176	186,369	106,314	30,623	591,482
前年度に対する増減	8,092	618	2,196	△202	10,704
人間ドック延利用者数	2,423	297	-	-	2,720
前年度に対する増減	15	17	-	-	32
入院1日平均利用者数 (人)	536.7	315.9	137.3	191.7	1,181.6
前年度に対する増減	16.9	△0.6	1.6	2.3	20.2
病床数 (床)	645	386	180	213	1,424
前年度に対する増減	-	-	-	-	-
病床利用率 (%)	83.2	81.9	76.3	90.0	83.0
前年度に対する増減	2.6	△0.1	0.9	1.1	1.4
平均在院日数 (日)	11.4	16.0	17.6	136.0	13.3(15.7)
前年度に対する増減	0.2	0.0	0.9	1.1	0.2(0.2)
外来1日平均利用者数 (人)	1,079.3	760.7	433.9	125.0	2,398.9
前年度に対する増減	30.1	△0.6	7.2	△1.3	35.4
患者紹介率 (%)	73.5	35.6	31.0	32.6	-
前年度に対する増減	1.1	2.5	△0.5	△13.0	-
外来入院患者比率 (%)	136.9	161.6	212.2	43.8	137.1
前年度に対する増減	△0.2	0.8	1.9	△0.8	0.1
入院診療単価 (円)	69,179	43,367	38,782	23,233	51,290
前年度に対する増減	1,020	416	△363	△18	713
外来診療単価 (円)	18,362	10,681	10,520	9,114	14,054
前年度に対する増減	1,104	269	△21	321	639
過年度医業未収金期末残高 (円)	178,981,709	134,863,500	31,038,702	20,141,861	365,025,772
前年度に対する増減	△12,803,409	4,265,420	△1,490,675	△2,024,830	△12,053,494
不納欠損額 (円)	38,460	-	28,870	400,570	467,900
前年度に対する増減	△228,389	-	△736,160	△336,260	△1,300,809

(注) 1 新庄病院の外来患者数に集計誤りがあったため、「平成28年度病院事業会計決算審査意見書」から、平成28年度数値の「外来患者延数」を193,529人から185,751人に、「外来1日平均利用者数」を793.2人から761.3人に、「外来入院患者比率」を167.5%から160.8%に、「外来診療単価」を9,993円から10,412円に訂正し、「前年度に対する増減」を算出した。

2 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

3 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

4 平均在院日数の合計欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、()内は全病院の平均である。

5 不納欠損額は過年度医業収益に対するものである。

2 経営分析主要比率の推移

(単位：％)

区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
総 収 支 比 率	全国	99.5	92.2	98.5	97.9	—
	山形	98.4	67.2	95.1	96.0	102.4
医 業 収 支 比 率	全国	86.0	83.3	82.7	82.0	—
	山形	85.3	80.9	79.9	81.4	85.9
自 己 資 本 構 成 比 率	全国	34.5	15.4	14.8	13.8	—
	山形	44.0	△34.2	△40.8	△46.3	△43.1
流 動 比 率	全国	315.1	182.5	178.2	169.5	—
	山形	264.1	72.5	60.3	53.2	46.9
医 業 収 益 対 給 与 費 比 率	全国	58.0	59.3	59.7	60.6	—
	山形	65.8	61.2	64.1	63.7	61.1

(注) 1 全国の数値は、「地方公営企業年鑑」より抜粋したものである。

但し、医業収益には他会計からの繰入れは含まない。

2 給与費には、報酬・包括賃金（法定福利費を含む）及び児童手当は含まない。

3 自己資本構成比率＝（自己資本金＋剰余金）／（負債＋資本）

4 流動比率＝流動資産／流動負債

3 病院別の経営状況

区 分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	合計(平均)
延利用者数 (人)	466,481	301,987	156,416	100,608	1,025,492
前年度に対する増減	14,252	421	2,777	657	18,107
入院患者延数	195,882	115,321	50,102	69,985	431,290
前年度に対する増減	6,145	△214	581	859	7,371
外来患者延数	268,176	186,369	106,314	30,623	591,482
前年度に対する増減	8,092	618	2,196	△202	10,704
人間ドック延利用者数	2,423	297	-	-	2,720
前年度に対する増減	15	17	-	-	32
入院1日平均利用者数 (人)	536.7	315.9	137.3	191.7	1,181.6
前年度に対する増減	16.9	△0.6	1.6	2.3	20.2
病床数 (床)	645	386	180	213	1,424
前年度に対する増減	-	-	-	-	-
病床利用率 (%)	83.2	81.9	76.3	90.0	83.0
前年度に対する増減	2.6	△0.1	0.9	1.1	1.4
平均在院日数 (日)	11.4	16.0	17.6	136.0	13.3(15.7)
前年度に対する増減	0.2	0.0	0.9	1.1	0.2(0.2)
外来1日平均利用者数 (人)	1,079.3	760.7	433.9	125.0	2,398.9
前年度に対する増減	30.1	△0.6	7.2	△1.3	35.4
患者紹介率 (%)	73.5	35.6	31.0	32.6	-
前年度に対する増減	1.1	2.5	△0.5	△13.0	-
外来入院患者比率 (%)	136.9	161.6	212.2	43.8	137.1
前年度に対する増減	△0.2	0.8	1.9	△0.8	0.1
入院診療単価 (円)	69,179	43,367	38,782	23,233	51,290
前年度に対する増減	1,020	416	△363	△18	713
外来診療単価 (円)	18,362	10,681	10,520	9,114	14,054
前年度に対する増減	1,104	269	△21	321	639
過年度医業未収金期末残高 (円)	178,981,709	134,863,500	31,038,702	20,141,861	365,025,772
前年度に対する増減	△12,803,409	4,265,420	△1,490,675	△2,024,830	△12,053,494
不納欠損額 (円)	38,460	-	28,870	400,570	467,900
前年度に対する増減	△228,389	-	△736,160	△336,260	△1,300,809

(注) 1 新庄病院の外来患者数に集計誤りがあったため、「平成28年度病院事業会計決算審査意見書」から、平成28年度数値の「外来患者延数」を193,529人から185,751人に、「外来1日平均利用者数」を793.2人から761.3人に、「外来入院患者比率」を167.5%から160.8%に、「外来診療単価」を9,993円から10,412円に訂正し、「前年度に対する増減」を算出した。

2 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

3 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

4 平均在院日数の合計欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、()内は全病院の平均である。

5 不納欠損額は過年度医業収益に対するものである。

4 病院別及び本局の決算状況

(単位：円、%)

区 分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	本 局	合 計
総 収 益	23,297,267,228	8,508,084,521	4,061,649,437	3,144,082,122	229,304,094	39,240,387,402
前 年 度 値	22,167,919,809	8,308,792,875	3,919,779,474	2,792,554,583	16,084,514	37,205,131,255
医 業 収 益	19,073,306,333	7,274,656,249	3,137,794,454	1,916,026,065	-	31,401,783,101
入 院 収 益	13,550,940,403	5,001,093,128	1,943,046,902	1,625,943,504	-	22,121,023,937
外 来 収 益	4,924,302,558	1,990,567,859	1,118,390,233	279,104,195	-	8,312,364,845
他 医 業 収 益	598,063,372	282,995,262	76,357,319	10,978,366	-	968,394,319
医 業 外 収 益	3,530,029,631	1,098,586,261	763,323,942	1,044,964,871	43,699,544	6,480,604,249
うち他会計補助金	36,613,809	10,278,296	1,013,962	12,842,212	-	60,748,279
うち負担金交付金	2,626,869,000	747,804,000	526,458,000	808,785,000	41,135,000	4,751,051,000
特 別 利 益	693,931,264	134,842,011	160,531,041	183,091,186	185,604,550	1,358,000,052
総 費 用	22,256,146,577	8,249,486,327	4,588,952,715	2,909,079,773	303,567,703	38,307,233,095
前 年 度 値	22,309,806,796	8,340,611,570	4,929,359,943	2,899,904,552	272,017,013	38,751,699,874
医 業 費 用	21,054,550,773	8,009,060,967	4,472,772,160	2,735,975,770	298,193,959	36,570,553,629
給 与 費	10,855,601,631	4,652,486,171	2,809,549,223	1,988,701,196	236,376,873	20,542,715,094
材 料 費	5,895,670,411	1,531,455,239	516,426,076	195,592,134	-	8,139,143,860
うち薬品費	3,325,656,842	760,376,535	268,277,623	123,970,240	-	4,478,281,240
うち診療材料費	2,429,822,796	700,038,610	212,864,294	17,237,774	-	3,359,963,474
経 費	3,109,585,474	1,249,701,503	711,506,280	235,532,046	55,670,339	5,361,995,642
減 価 償 却 費	998,764,738	467,619,504	395,762,601	290,107,698	3,924,971	2,156,179,512
資 産 減 耗 費	26,822,804	53,615,173	9,729,881	186,041	-	90,353,899
研 究 研 修 費	168,105,715	54,183,377	29,798,099	25,856,655	2,221,776	280,165,622
医 業 外 費 用	1,176,610,417	228,388,514	111,438,713	113,183,971	5,373,744	1,634,995,359
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	347,006,023	2,689,853	4,400,563	55,116,820	193,128	409,406,387
うち企業債利息	346,129,477	2,689,853	4,400,563	55,116,820	22,170	408,358,883
特 別 損 失	24,985,387	12,036,846	4,741,842	59,920,032	-	101,684,107
医 業 損 益	△1,981,244,440	△734,404,718	△1,334,977,706	△819,949,705	△298,193,959	△5,168,770,528
経 常 損 益	372,174,774	135,793,029	△683,092,477	111,831,195	△259,868,159	△323,161,638
当 年 度 純 損 益	1,041,120,651	258,598,194	△527,303,278	235,002,349	△74,263,609	933,154,307
前 年 度 値	△141,886,987	△31,818,695	△1,009,580,469	△107,349,969	△255,932,499	△1,546,568,619
前 年 度 繰 越 欠 損 金	16,661,124,968	8,064,858,486	10,817,279,467	3,011,852,836	3,132,496,425	41,687,612,182
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	15,620,004,317	7,806,260,292	11,344,582,745	2,776,850,487	3,206,760,034	40,754,457,875
医 業 収 支 比 率	90.6	90.8	70.2	70.0	-	85.9
前 年 度 値	85.2	88.7	65.0	67.9	-	81.4
総 収 支 比 率	104.7	103.1	88.5	108.1	75.5	102.4
前 年 度 値	99.4	99.6	79.5	96.3	5.9	96.0
給 与 費 比 率	56.9	64.0	89.5	103.8	-	65.4
前 年 度 値	61.5	66.3	98.4	111.6	-	70.4

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用
 2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用
 3 純損益＝総収益－総費用
 4 医業収支比率(%)＝医業収益／医業費用×100
 5 総収支比率(%)＝総収益／総費用×100
 6 給与費比率(%)＝給与費／医業収益×100

5 経営状況の推移

病院事業の経営状況推移

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	1,035,237	1,007,385	1,025,492	18,107	1.8%
入 院 患 者 延 数	430,123	423,919	431,290	7,371	1.7%
外 来 患 者 延 数	602,429	580,778	591,482	10,704	1.8%
人 間 ド ッ ク 延 利 用 者 数	2,685	2,688	2,720	32	1.2%
入院1日平均利用者数 (人)	1,175.2	1,161.4	1,181.6	20.2	1.7%
外来1日平均利用者数 (人)	2,449.2	2,363.5	2,398.9	35.4	1.5%
病 床 数 (床)	1,424	1,424	1,424	-	-
病 床 利 用 率 (%)	82.5	81.6	83.0	1.4ポイント	-
平 均 在 院 日 数 (日)	13.5<15.7>	13.1<15.5>	13.3<15.7>	0.2<0.2>	1.5%<1.3%>
外 来 入 院 患 者 比 率 (%)	140.1	137.0	137.1	0.1ポイント	-
過 年 度 医 業 未 収 金 (円)	377,294,906	377,079,266	365,025,772	△12,053,494	△3.2%
不 納 欠 損 額 (円)	507,489	1,768,709	467,900	△1,300,809	△73.5%

(注) 1 平成27年度及び28年度の新庄病院の外来患者数に集計誤りがあったため、各会計年度の病院事業会計決算審査意見書から「外来患者延数」等を以下のとおり訂正し、「対前年度増減」及び「対前年度増減率」を算出した。

	平成27年度	平成28年度		平成27年度	平成28年度
延利用者数	1,043,239→1,035,237	1,015,163→1,007,385	外来1日平均利用者数	2,482.0→2,449.2	2,395.4→2,363.5
外来患者延数	610,431→602,429	588,556→580,778	外来入院患者比率	141.9→140.1	138.8→137.0

2 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼働病床数 × 100

3 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

4 平均在院日数欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、< >内は全病院の平均である。

中央病院の経営状況推移

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	474,910	452,229	466,481	14,252	3.2%
入 院 患 者 延 数	196,405	189,737	195,882	6,145	3.2%
外 来 患 者 延 数	276,071	260,084	268,176	8,092	3.1%
人 間 ド ッ ク 延 利 用 者 数	2,434	2,408	2,423	15	0.6%
入院1日平均利用者数 (人)	536.6	519.8	536.7	16.9	3.3%
外来1日平均利用者数 (人)	1,111.6	1,049.2	1,079.3	30.1	2.9%
病 床 数 (床)	645	645	645	-	-
病 床 利 用 率 (%)	83.2	80.6	83.2	2.6ポイント	-
平 均 在 院 日 数 (日)	11.7	11.2	11.4	0.2	1.8%
外 来 入 院 患 者 比 率 (%)	140.6	137.1	136.9	△0.2ポイント	-
過 年 度 医 業 未 収 金 (円)	192,014,675	191,785,118	178,981,709	△12,803,409	△6.7%
不 納 欠 損 額 (円)	-	266,849	38,460	△228,389	△85.6%

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼働病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

新庄病院の経営状況推移

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	301,079	301,566	301,987	421	0.1%
入院患者延数	116,657	115,535	115,321	△214	△0.2%
外来患者延数	184,171	185,751	186,369	618	0.3%
人間ドック延利用者数	251	280	297	17	6.1%
入院1日平均利用者数 (人)	318.7	316.5	315.9	△0.6	△0.2%
外来1日平均利用者数 (人)	754.8	761.3	760.7	△0.6	△0.1%
病 床 数 (床)	386	386	386	-	-
病 床 利 用 率 (%)	82.6	82.0	81.9	△0.1ポイント	-
平均在院日数 (日)	16.4	16.0	16.0	0.0	0.0%
外来入院患者比率 (%)	157.9	160.8	161.6	0.8ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	128,247,403	130,598,080	134,863,500	4,265,420	3.3%
不 納 欠 損 額 (円)	-	-	-	-	-

(注) 1 平成27年度及び28年度の外来患者数に集計誤りがあったため、各会計年度の病院事業会計決算審査意見書から「外来患者延数」等を以下のとおり訂正し、「対前年度増減」及び「対前年度増減率」を算出した。

	平成27年度	平成28年度		平成27年度	平成28年度
延利用者数	309,081→301,079	309,344→301,566	外来1日平均利用者数	787.6→754.8	793.2→761.3
外来患者延数	192,173→184,171	193,529→185,751	外来入院患者比率	164.7→157.9	167.5→160.8

2 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

3 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

河北病院の経営状況推移

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	161,948	153,639	156,416	2,777	1.8%
入院患者延数	51,086	49,521	50,102	581	1.2%
外来患者延数	110,862	104,118	106,314	2,196	2.1%
人間ドック延利用者数	-	-	-	-	-
入院1日平均利用者数 (人)	139.6	135.7	137.3	1.6	1.2%
外来1日平均利用者数 (人)	454.4	426.7	433.9	7.2	1.7%
病 床 数 (床)	180	180	180	-	-
病 床 利 用 率 (%)	77.5	75.4	76.3	0.9ポイント	-
平均在院日数 (日)	16.1	16.7	17.6	0.9	5.4%
外来入院患者比率 (%)	217.0	210.3	212.2	1.9ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	35,729,887	32,529,377	31,038,702	△1,490,675	△4.6%
不 納 欠 損 額 (円)	345,699	765,030	28,870	△736,160	△96.2%

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

こころの医療センターの経営状況推移

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	97,300	99,951	100,608	657	0.7%
入院患者延数	65,975	69,126	69,985	859	1.2%
外来患者延数	31,325	30,825	30,623	△202	△0.7%
人間ドック延利用者数	-	-	-	-	-
入院1日平均利用者数 (人)	180.3	189.4	191.7	2.3	1.2%
外来1日平均利用者数 (人)	128.4	126.3	125.0	△1.3	△1.0%
病 床 数 (床)	213	213	213	-	-
病 床 利 用 率 (%)	84.6	88.9	90.0	1.1ポイント	-
平均在院日数 (日)	120.9	134.9	136.0	1.1	0.8%
外来入院患者比率 (%)	47.5	44.6	43.8	△0.8ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	21,302,941	22,166,691	20,141,861	△2,024,830	△9.1%
不 納 欠 損 額 (円)	161,790	736,830	400,570	△336,260	△45.6%

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

6 決算状況の推移

病院事業の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	37,874,909,929	37,205,131,255	39,240,387,402	2,035,256,147	5.5
医 業 収 益	30,452,010,836	30,167,414,642	31,401,783,101	1,234,368,459	4.1
入 院 収 益	21,305,272,624	21,440,507,597	22,121,023,937	680,516,340	3.2
外 来 収 益	8,169,343,632	7,791,044,797	8,312,364,845	521,320,048	6.7
他 医 業 収 益	977,394,580	935,862,248	968,394,319	32,532,071	3.5
医 業 外 収 益	7,392,369,015	6,674,634,480	6,480,604,249	△194,030,231	△2.9
うち 他会計補助金	66,951,270	70,400,980	60,748,279	△9,652,701	△13.7
うち 負担金交付金	4,893,268,000	4,497,197,000	4,751,051,000	253,854,000	5.6
特 別 利 益	30,530,078	363,082,133	1,358,000,052	994,917,919	274.0
総 費 用	39,845,093,024	38,751,699,874	38,307,233,095	△444,466,779	△1.1
医 業 費 用	38,132,813,083	37,042,717,031	36,570,553,629	△472,163,402	△1.3
給 与 費	21,495,927,860	21,224,884,757	20,542,715,094	△682,169,663	△3.2
材 料 費	7,895,216,110	7,587,280,214	8,139,143,860	551,863,646	7.3
うち 薬 品 費	4,366,450,341	4,103,200,148	4,478,281,240	375,081,092	9.1
うち 診療材料費	3,232,802,694	3,191,566,081	3,359,963,474	168,397,393	5.3
経 費	5,168,598,508	5,111,812,344	5,361,995,642	250,183,298	4.9
減 価 償 却 費	3,209,876,074	2,646,857,754	2,156,179,512	△490,678,242	△18.5
資 産 減 耗 費	92,861,829	193,035,356	90,353,899	△102,681,457	△53.2
研 究 研 修 費	270,332,702	278,846,606	280,165,622	1,319,016	0.5
医 業 外 費 用	1,663,583,086	1,665,564,761	1,634,995,359	△30,569,402	△1.8
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	475,269,055	441,204,833	409,406,387	△31,798,446	△7.2
うち 企業債利息	474,687,173	440,090,801	408,358,883	△31,731,918	△7.2
特 別 損 失	48,696,855	43,418,082	101,684,107	58,266,025	134.2
医 業 損 益	△7,680,802,247	△6,875,302,389	△5,168,770,528	1,706,531,861	△24.8
経 常 損 益	△1,952,016,318	△1,866,232,670	△323,161,638	1,543,071,032	△82.7
当 年 度 純 損 益	△1,970,183,095	△1,546,568,619	933,154,307	2,479,722,926	△160.3
前 年 度 繰 越 欠 損 金	38,170,860,468	40,141,043,563	41,687,612,182	1,546,568,619	3.9
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	40,141,043,563	41,687,612,182	40,754,457,875	△933,154,307	△2.2
医 業 収 支 比 率	79.9	81.4	85.9	4.5ポイント	-
総 収 支 比 率	95.1	96.0	102.4	6.4ポイント	-
給 与 費 比 率	70.6	70.4	65.4	△5.0ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

中央病院の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	22,643,984,030	22,167,919,809	23,297,267,228	1,129,347,419	5.1
医 業 収 益	18,445,947,943	17,988,426,581	19,073,306,333	1,084,879,752	6.0
入 院 収 益	13,038,840,622	12,932,363,392	13,550,940,403	618,577,011	4.8
外 来 収 益	4,818,211,907	4,488,490,335	4,924,302,558	435,812,223	9.7
他 医 業 収 益	588,895,414	567,572,854	598,063,372	30,490,518	5.4
医 業 外 収 益	4,186,702,803	3,828,396,138	3,530,029,631	△298,366,507	△7.8
うち 他会計補助金	37,779,356	44,884,587	36,613,809	△8,270,778	△18.4
うち 負担金交付金	2,610,561,000	2,578,172,000	2,626,869,000	48,697,000	1.9
特 別 利 益	11,333,284	351,097,090	693,931,264	342,834,174	97.6
総 費 用	23,433,066,606	22,309,806,796	22,256,146,577	△53,660,219	△0.2
医 業 費 用	22,233,681,501	21,113,792,661	21,054,550,773	△59,241,888	△0.3
給 与 費	11,404,749,045	11,069,437,406	10,855,601,631	△213,835,775	△1.9
材 料 費	5,607,908,475	5,390,809,547	5,895,670,411	504,860,864	9.4
うち 薬 品 費	3,227,123,842	3,017,960,283	3,325,656,842	307,696,559	10.2
うち 診療材料費	2,240,323,607	2,235,871,954	2,429,822,796	193,950,842	8.7
経 費	3,003,543,737	2,963,760,675	3,109,585,474	145,824,799	4.9
減 価 償 却 費	1,998,627,139	1,381,906,159	998,764,738	△383,141,421	△27.7
資 産 減 耗 費	58,926,207	140,103,908	26,822,804	△113,281,104	△80.9
研 究 研 修 費	159,926,898	167,774,966	168,105,715	330,749	0.2
医 業 外 費 用	1,181,539,958	1,177,996,553	1,176,610,417	△1,386,136	△0.1
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	398,449,491	372,892,206	347,006,023	△25,886,183	△6.9
うち 企業債利息	397,867,609	371,825,297	346,129,477	△25,695,820	△6.9
特 別 損 失	17,845,147	18,017,582	24,985,387	6,967,805	38.7
医 業 損 益	△3,787,733,558	△3,125,366,080	△1,981,244,440	1,144,121,640	△36.6
経 常 損 益	△782,570,713	△474,966,495	372,174,774	847,141,269	△178.4
当 年 度 純 損 益	△789,082,576	△141,886,987	1,041,120,651	1,183,007,638	△833.8
前 年 度 繰 越 欠 損 金	15,730,155,405	16,519,237,981	16,661,124,968	141,886,987	0.9
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	16,519,237,981	16,661,124,968	15,620,004,317	△1,041,120,651	△6.2
医 業 収 支 比 率	83.0	85.2	90.6	5.4ポイント	-
総 収 支 比 率	96.6	99.4	104.7	5.3ポイント	-
給 与 費 比 率	61.8	61.5	56.9	△4.6ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

新庄病院の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	8,303,299,053	8,308,792,875	8,508,084,521	199,291,646	2.4
医 業 収 益	7,010,894,093	7,184,425,530	7,274,656,249	90,230,719	1.3
入 院 収 益	4,804,646,352	4,962,386,247	5,001,093,128	38,706,881	0.8
外 来 収 益	1,908,763,209	1,934,001,531	1,990,567,859	56,566,328	2.9
他 医 業 収 益	297,484,532	288,037,752	282,995,262	△5,042,490	△1.8
医 業 外 収 益	1,286,098,701	1,120,292,507	1,098,586,261	△21,706,246	△1.9
うち 他会計補助金	10,231,340	13,360,286	10,278,296	△3,081,990	△23.1
うち 負担金交付金	882,702,000	722,157,000	747,804,000	25,647,000	3.6
特 別 利 益	6,306,259	4,074,838	134,842,011	130,767,173	3,209.1
総 費 用	8,310,901,516	8,340,611,570	8,249,486,327	△91,125,243	△1.1
医 業 費 用	8,045,223,512	8,101,100,405	8,009,060,967	△92,039,438	△1.1
給 与 費	4,738,134,642	4,766,797,116	4,652,486,171	△114,310,945	△2.4
材 料 費	1,504,658,535	1,492,573,008	1,531,455,239	38,882,231	2.6
うち 薬 品 費	722,051,824	705,169,780	760,376,535	55,206,755	7.8
うち 診療材料費	714,272,570	717,462,001	700,038,610	△17,423,391	△2.4
経 費	1,212,880,938	1,196,402,391	1,249,701,503	53,299,112	4.5
減 価 償 却 費	516,173,367	566,629,171	467,619,504	△99,009,667	△17.5
資 産 減 耗 費	21,684,394	25,091,965	53,615,173	28,523,208	113.7
研 究 研 修 費	51,691,636	53,606,754	54,183,377	576,623	1.1
医 業 外 費 用	244,731,111	225,642,125	228,388,514	2,746,389	1.2
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	9,610,583	5,231,896	2,689,853	△2,542,043	△48.6
うち 企業債利息	9,610,583	5,231,896	2,689,853	△2,542,043	△48.6
特 別 損 失	20,946,893	13,869,040	12,036,846	△1,832,194	△13.2
医 業 損 益	△1,034,329,419	△916,674,875	△734,404,718	182,270,157	△19.9
経 常 損 益	7,038,171	△22,024,493	135,793,029	157,817,522	△716.6
当 年 度 純 損 益	△7,602,463	△31,818,695	258,598,194	290,416,889	△912.7
前 年 度 繰 越 欠 損 金	8,025,437,328	8,033,039,791	8,064,858,486	31,818,695	0.4
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	8,033,039,791	8,064,858,486	7,806,260,292	△258,598,194	△3.2
医 業 収 支 比 率	87.1	88.7	90.8	2.1ポイント	-
総 収 支 比 率	99.9	99.6	103.1	3.5ポイント	-
給 与 費 比 率	67.6	66.3	64.0	△2.3ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

河北病院の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	4,164,914,285	3,919,779,474	4,061,649,437	141,869,963	3.6
医 業 収 益	3,237,617,378	3,105,955,265	3,137,794,454	31,839,189	1.0
入 院 収 益	1,987,295,725	1,938,501,636	1,943,046,902	4,545,266	0.2
外 来 収 益	1,172,504,299	1,097,514,812	1,118,390,233	20,875,421	1.9
他 医 業 収 益	77,817,354	69,938,817	76,357,319	6,418,502	9.2
医 業 外 収 益	916,277,717	808,921,791	763,323,942	△45,597,849	△5.6
うち 他会計補助金	4,690,962	708,400	1,013,962	305,562	43.1
うち 負担金交付金	645,531,000	499,769,000	526,458,000	26,689,000	5.3
特 別 利 益	11,019,190	4,902,418	160,531,041	155,628,623	3,174.5
総 費 用	4,926,363,631	4,929,359,943	4,588,952,715	△340,407,228	△6.9
医 業 費 用	4,802,585,553	4,777,316,466	4,472,772,160	△304,544,306	△6.4
給 与 費	3,044,537,606	3,055,239,367	2,809,549,223	△245,690,144	△8.0
材 料 費	582,951,258	516,976,795	516,426,076	△550,719	△0.1
うち 薬品費	287,512,840	262,835,727	268,277,623	5,441,896	2.1
うち 診療材料費	259,257,927	220,380,791	212,864,294	△7,516,497	△3.4
経 費	685,794,067	711,107,187	711,506,280	399,093	0.1
減 価 償 却 費	445,334,808	434,782,812	395,762,601	△39,020,211	△9.0
資 産 減 耗 費	11,256,008	27,611,392	9,729,881	△17,881,511	△64.8
研 究 研 修 費	32,711,806	31,598,913	29,798,099	△1,800,814	△5.7
医 業 外 費 用	121,196,258	148,398,081	111,438,713	△36,959,368	△24.9
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	10,927,831	7,301,713	4,400,563	△2,901,150	△39.7
うち 企業債利息	10,927,831	7,301,713	4,400,563	△2,901,150	△39.7
特 別 損 失	2,581,820	3,645,396	4,741,842	1,096,446	30.1
医 業 損 益	△1,564,968,175	△1,671,361,201	△1,334,977,706	336,383,495	△20.1
経 常 損 益	△769,886,716	△1,010,837,491	△683,092,477	327,745,014	△32.4
当 年 度 純 損 益	△761,449,346	△1,009,580,469	△527,303,278	482,277,191	△47.8
前 年 度 繰 越 欠 損 金	9,046,249,652	9,807,698,998	10,817,279,467	1,009,580,469	10.3
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	9,807,698,998	10,817,279,467	11,344,582,745	527,303,278	4.9
医 業 収 支 比 率	67.4	65.0	70.2	5.2ポイント	-
総 収 支 比 率	84.5	79.5	88.5	9.0ポイント	-
給 与 費 比 率	94.0	98.4	89.5	△8.9ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

こころの医療センターの決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	2,747,971,449	2,792,554,583	3,144,082,122	351,527,539	12.6
医 業 収 益	1,757,551,422	1,888,607,266	1,916,026,065	27,418,799	1.5
入 院 収 益	1,474,489,925	1,607,256,322	1,625,943,504	18,687,182	1.2
外 来 収 益	269,864,217	271,038,119	279,104,195	8,066,076	3.0
他 医 業 収 益	13,197,280	10,312,825	10,978,366	665,541	6.5
医 業 外 収 益	988,563,364	900,939,530	1,044,964,871	144,025,341	16.0
う ち 他 会 計 補 助 金	14,249,612	11,447,707	12,842,212	1,394,505	12.2
う ち 負 担 金 交 付 金	742,486,000	683,581,000	808,785,000	125,204,000	18.3
特 別 利 益	1,856,663	3,007,787	183,091,186	180,083,399	5,987.2
総 費 用	2,917,709,081	2,899,904,552	2,909,079,773	9,175,221	0.3
医 業 費 用	2,797,239,693	2,783,045,042	2,735,975,770	△47,069,272	△1.7
給 与 費	2,090,360,194	2,108,479,803	1,988,701,196	△119,778,607	△5.7
材 料 費	199,697,842	186,920,864	195,592,134	8,671,270	4.6
う ち 薬 品 費	129,761,835	117,234,358	123,970,240	6,735,882	5.7
う ち 診 療 材 料 費	18,948,590	17,851,335	17,237,774	△613,561	△3.4
経 費	237,064,536	203,881,493	235,532,046	31,650,553	15.5
減 価 償 却 費	245,815,660	259,614,512	290,107,698	30,493,186	11.7
資 産 減 耗 費	438,887	228,091	186,041	△42,050	△18.4
研 究 研 修 費	23,862,574	23,920,279	25,856,655	1,936,376	8.1
医 業 外 費 用	113,146,393	109,833,699	113,183,971	3,350,272	3.1
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	56,233,641	55,697,056	55,116,820	△580,236	△1.0
う ち 企 業 債 利 息	56,233,641	55,697,056	55,116,820	△580,236	△1.0
特 別 損 失	7,322,995	7,025,811	59,920,032	52,894,221	752.9
医 業 損 益	△1,039,688,271	△894,437,776	△819,949,705	74,488,071	△8.3
経 常 損 益	△164,271,300	△103,331,945	111,831,195	215,163,140	△208.2
当 年 度 純 損 益	△169,737,632	△107,349,969	235,002,349	342,352,318	△318.9
前 年 度 繰 越 欠 損 金	2,734,765,235	2,904,502,867	3,011,852,836	107,349,969	3.7
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	2,904,502,867	3,011,852,836	2,776,850,487	△235,002,349	△7.8
医 業 収 支 比 率	62.8	67.9	70.0	2.1ポイント	-
総 収 支 比 率	94.2	96.3	108.1	11.8ポイント	-
給 与 費 比 率	118.9	111.6	103.8	△7.8ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

本局の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	14,741,112	16,084,514	229,304,094	213,219,580	1,325.6
医 業 収 益	-	-	-	-	-
入 院 収 益	-	-	-	-	-
外 来 収 益	-	-	-	-	-
他 医 業 収 益	-	-	-	-	-
医 業 外 収 益	14,726,430	16,084,514	43,699,544	27,615,030	171.7
う ち 他 会 計 補 助 金	-	-	-	-	-
う ち 負 担 金 交 付 金	11,988,000	13,518,000	41,135,000	27,617,000	204.3
特 別 利 益	14,682	-	185,604,550	185,604,550	皆増
総 費 用	257,052,190	272,017,013	303,567,703	31,550,690	11.6
医 業 費 用	254,082,824	267,462,457	298,193,959	30,731,502	11.5
給 与 費	218,146,373	224,931,065	236,376,873	11,445,808	5.1
材 料 費	-	-	-	-	-
う ち 薬 品 費	-	-	-	-	-
う ち 診 療 材 料 費	-	-	-	-	-
経 費	29,315,230	36,660,598	55,670,339	19,009,741	51.9
減 価 償 却 費	3,925,100	3,925,100	3,924,971	△129	△0.0
資 産 減 耗 費	556,333	-	-	-	-
研 究 研 修 費	2,139,788	1,945,694	2,221,776	276,082	14.2
医 業 外 費 用	2,969,366	3,694,303	5,373,744	1,679,441	45.5
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	47,509	81,962	193,128	111,166	135.6
う ち 企 業 債 利 息	47,509	34,839	22,170	△12,669	△36.4
特 別 損 失	-	860,253	-	△860,253	皆減
医 業 損 益	△254,082,824	△267,462,457	△298,193,959	△30,731,502	11.5
経 常 損 益	△242,325,760	△255,072,246	△259,868,159	△4,795,913	1.9
当 年 度 純 損 益	△242,311,078	△255,932,499	△74,263,609	181,668,890	△71.0
前 年 度 繰 越 欠 損 金	2,634,252,848	2,876,563,926	3,132,496,425	255,932,499	8.9
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	2,876,563,926	3,132,496,425	3,206,760,034	74,263,609	2.4
医 業 収 支 比 率	-	-	-	-	-
総 収 支 比 率	5.7	5.9	75.5	69.6ポイント	-
給 与 費 比 率	-	-	-	-	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

7 過年度医業未収金残高の年度別推移

(単位：円)

区 分		中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	合 計
平成 25 年度	未収金残高	223,134,057	132,754,062	46,176,566	21,905,832	423,970,517
	医業収益	17,273,834,458	6,802,402,522	3,185,716,326	1,187,874,823	28,449,828,129
	未収金残高比	1.29%	1.95%	1.45%	1.84%	1.49%
	指 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平成 26 年度	未収金残高	198,084,831	127,115,865	39,788,117	20,679,897	385,668,710
	医業収益	17,217,651,850	6,965,739,778	3,089,531,261	1,262,376,969	28,535,299,858
	未収金残高比	1.15%	1.82%	1.29%	1.64%	1.35%
	対前年度比	88.8%	95.8%	86.2%	94.4%	91.0%
	指 数	88.8	95.8	86.2	94.4	91.0
平成 27 年度	未収金残高	192,014,675	128,247,403	35,729,887	21,302,941	377,294,906
	医業収益	18,445,947,943	7,010,894,093	3,237,617,378	1,757,551,422	30,452,010,836
	未収金残高比	1.04%	1.83%	1.10%	1.21%	1.24%
	対前年度比	96.9%	100.9%	89.8%	103.0%	97.8%
	指 数	86.1	96.6	77.4	97.2	89.0
平成 28 年度	未収金残高	191,785,118	130,598,080	32,529,377	22,166,691	377,079,266
	医業収益	17,988,426,581	7,184,425,530	3,105,955,265	1,888,607,266	30,167,414,642
	未収金残高比	1.07%	1.82%	1.05%	1.17%	1.25%
	対前年度比	99.9%	101.8%	91.0%	104.1%	99.9%
	指 数	86.0	98.4	70.4	101.2	88.9
平成 29 年度	未収金残高	178,981,709	134,863,500	31,038,702	20,141,861	365,025,772
	医業収益	19,073,306,333	7,274,656,249	3,137,794,454	1,916,026,065	31,401,783,101
	未収金残高比	0.94%	1.85%	0.99%	1.05%	1.16%
	対前年度比	93.3%	103.3%	95.4%	90.9%	96.8%
	指 数	80.2	101.6	67.2	91.9	86.1

(注) 1 医業収益は、当該年度の医業収益である。

2 未収金残高比は、当該年度の医業収益に対する未収金残高の比率である。

3 対前年度比は、前年度未収金残高に対する比率である。

4 指数は、平成25年度を100としたものである。